

D100F / D150F 共通取扱説明書

安全のための注意事項

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために示したものです。安全のための表示と図記号の意味は次のように説明していますので、内容をよく読み、理解してから本文をお読みください。

警告

座面下のロッキング駆動部分や肘下のすきまに手や指を入れないでください。
◆ケガの原因になります。



注意

座面の上に立ったり、踏み台代わりに使用しないでください。

◆ケガ・破損の原因になります。

座ったまま激しく動いたり、遊んだりしないでください。

◆ケガ・破損の原因になります。

レバーを強く動かさないでください。

◆ケガ・破損の原因になります。

2人以上で座らないでください。

◆ケガ・破損の原因になります。

すべりやすい床面で使用しないでください。

◆ケガの原因になります。

床に段差や斜面がある場所で使用しないでください。

◆ケガの原因になります。

屋外、直射日光の当たる場所、ストーブ等の加熱器の近くで使用しないでください。

◆熱による損傷、変色、変質等の原因になります。

幼児を一人で座らせしないでください。

◆転倒によるケガの原因になります。

使用中に後脚に体重をかけ前脚を上げないでください。

◆商品の劣化が早まり、破損・ケガの原因になります。

背もたれに無理矢理よりかからないでください。

◆破損の原因になります。

肘掛けに座ったり、無理に体重を加えたりしないでください。

◆ケガ・破損の原因になります。

背もたれ裏の連結ゴムをカッターなどで傷つけないでください。

◆切り込みが広がり、商品の劣化が早まります。

背もたれや固定ツマミなど、緩んだまま使用しないでください。

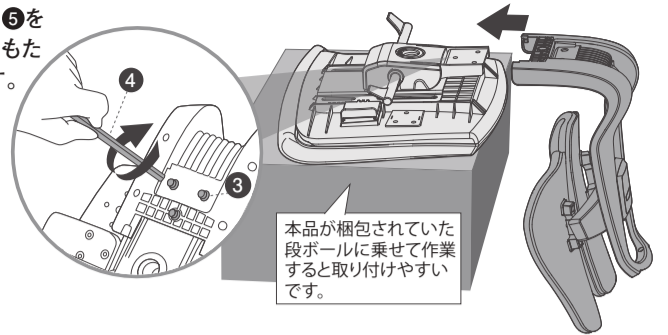
◆長く使用されますと、固定用ツマミが緩むことがあります。点検し、ツマミを締め直してください。



組み立て方法

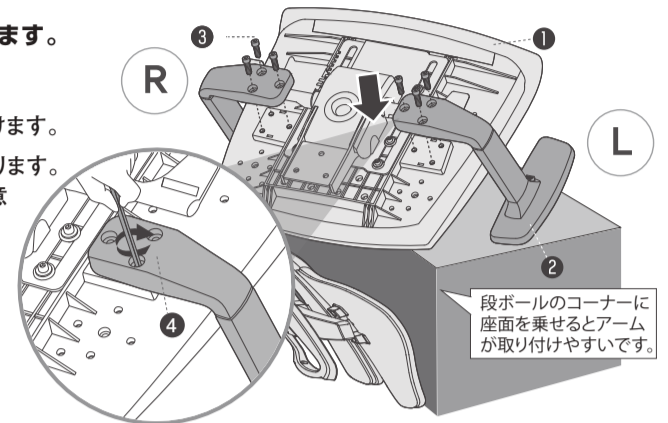
- 1 座面に背もたれを取り付けます。
座面①を裏に返し、背もたれ⑤を六角レンチ大④を使って、背もたれ固定ネジ③で取り付けます。

段ボールなどの淵に座面を乗せて作業すると取り付けやすいです。

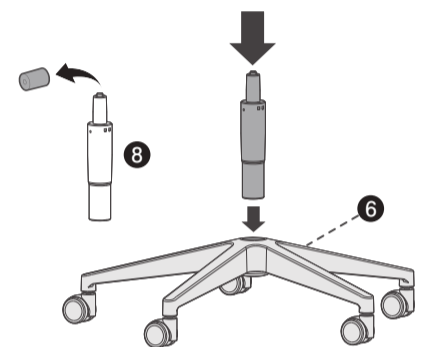


- 2 座面にアームを取り付けます。
次に座面①にアーム②を六角レンチ大④を使って、アーム固定ネジ③で取り付けます。
アームにRとLの記載があります。右左を間違わないようご注意ください。

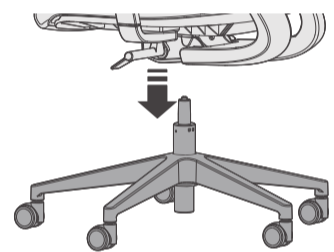
段ボールなどのコーナーに座面を乗せるとアームが取り付けやすいです。



- 3 ガスシリンダーを脚部に差し込みます。
ガスシリンダー⑧上部の赤いキャップを取り外し、脚部⑥中央の穴に差し込みます。



- 4 座部を脚部に差し込みます。

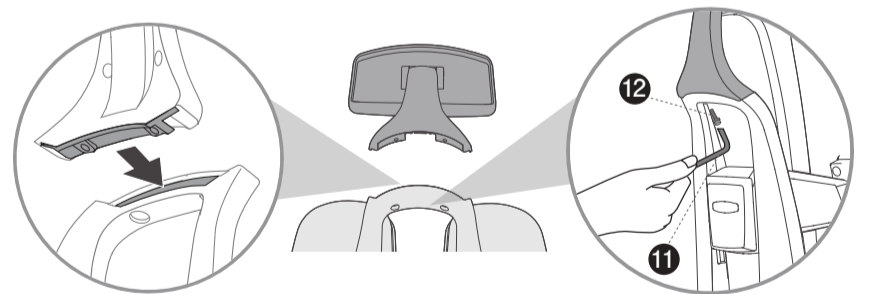


- 5 DUORESTロゴステッカーを付けます。
背もたれ中央のロックレバーカバーにDUORESTロゴステッカー⑨を貼って完成です。

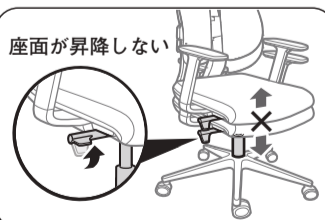


D100Fのみ

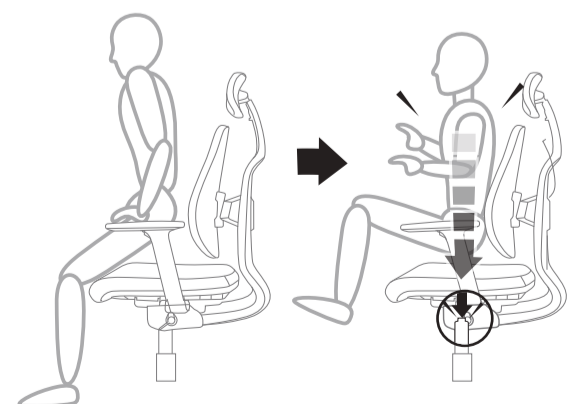
- 6 ヘッドレスト⑩にある溝と本体のフレーム部分にある溝を合わせ、図のように下からヘッドレスト固定ネジ⑫を差し込み、六角レンチ小⑪で固定します。



座面が昇降しない場合



レバーを上げても座が昇降しない場合は、ガスシリンダー上部が差し込まれていない可能性があります。右図のように、座面の上から、体を落として、体重をかけるような動作を数回繰り返して、上からの強い衝撃を加えてガスシリンダーをはめ込みます。



※椅子に勢いよく座る際には、安全に気を付けて行ってください。

部品一覧

はじめに部品が揃っているか確認してください。組み立ての際は、必ず「安全のための注意事項」と「組み立て方法」をお読みいただいた上で組み立てをはじめてください。

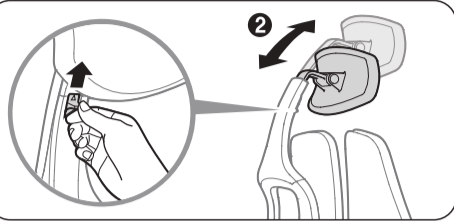


◆組み立て前にお客様でご準備ください

- 段ボールや毛布などの敷くもの(部材や床のキズ防止のため) 軍手

機能説明

ヘッドレスト調節 <D100Fのみ>



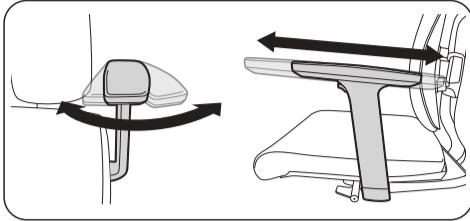
セルフチルトリクライニング



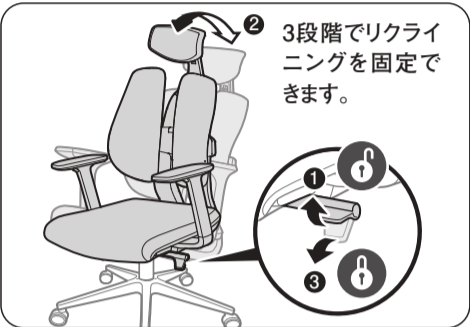
座面昇降調節



アームレスト・アームパッドの調節



リクライニングの固定

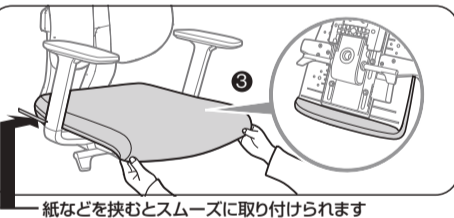
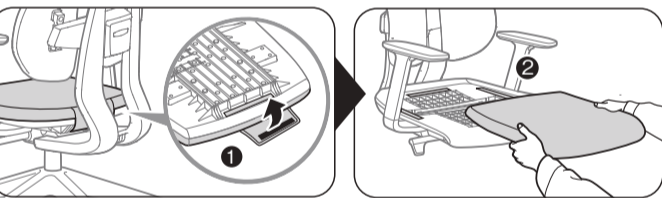


座のスライド調節



汚れた場合のお手入れ方法

座面および座面カバーの取り外し方・お手入れ方法・取り付け方



座面のクッションカバーは必要に応じて手洗いしてください。洗うときは洗濯機を使用せず、必ず手洗いするようにしてください。また色落ちする場合もありますので、中性洗剤で洗うようにしてください。

樹脂部

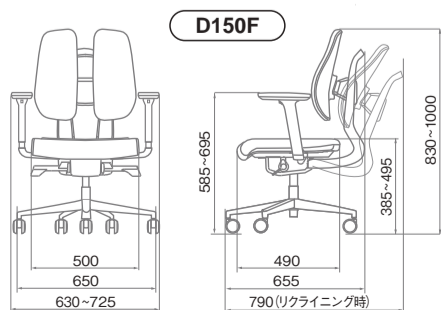
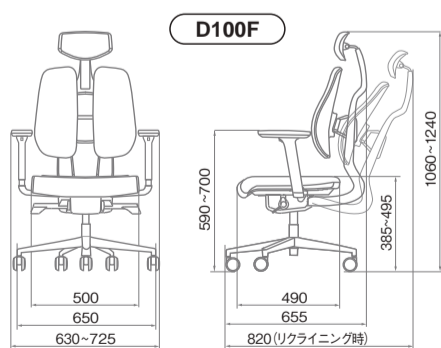
ぬれ雑巾をかたくしぼってふいてください。ひどい汚れの場合は中性洗剤を使用してください。ベンジン、アルコール等は使用しないでください。

キャスター

車輪のまわりに付着したゴミ等を取り除いてください。

品質表示

部位	材質	
構造部材	座部	ポリプロピレン
	背部	ポリアミド樹脂 グラスファイバー ABS樹脂 ポリプロピレン
	脚部	ナイロン ウレタンキャスター
	肘部	ポリアミド樹脂 グラスファイバー ポリプロピレン
張り材	本体に記載	
クッション材	背部	ウレタンフォーム
	枕部	
	座部	



<日本正規総輸入元>

株式会社ドリームウェア

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6

http://www.duorest.jp/

株式会社ドリームウェア

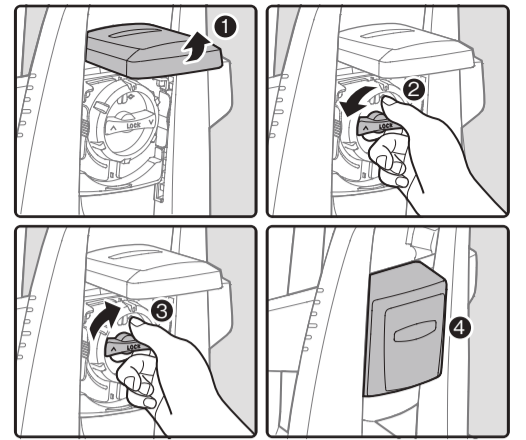
☎ 0120-133-888

受付時間:平日10:00~18:00(土日祝日を除く)

背もたれ調節方法

◆共通手順

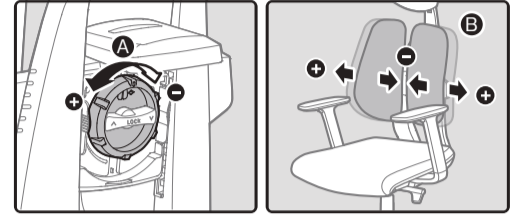
- 1 図①のようにカバーを開けます。
- 2 ロックレバーを左へ回してゆるめます。
- 3 下記の「左右幅の間隔調節」および「高さ位置の調節」が終わったら、ロックレバーを右へ回してしっかり締めます。
- 4 カバーを戻して完了です。



◆背もたれ左右幅の間隔調節

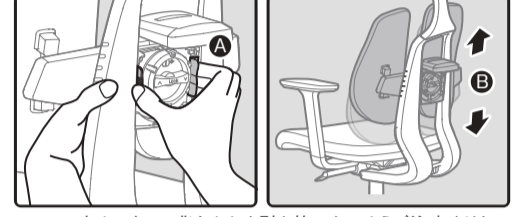
- A 幅調節ダイヤルを左へ回すと間隔が広く、右へ回すと間隔が狭くなります。
- B 体格に合わせて位置を調整してください。

参考例：身長170cmの男性の場合、背もたれの左右間隔は2~4cm程度が適当です。個人差がありますので適宜調整してください。



◆背もたれ高さ位置の調節

- A 右図のように片手でフレームを持ちながら、もう一方の手で高さ調節レバーを掴み、押し込みながら背もたれを上下します。
- B 高さ調節レバーの横に固定用の穴が5つありますので、その穴に入っていることを確認して、高さ調節レバーを離します。



※5つの穴より上に、背もたれを引き抜かないようご注意ください。

故障かな?と思う前に お問い合わせの前にまずご確認ください

故障の内容	確認事項	処置内容
座が上がらない	体重をかけたまま操作していませんか	腰を浮かせて操作してください
	座が一番上の位置になっていませんか	上限以下の範囲でご利用ください
座が下がらない	座面前方に座って操作していませんか	座の中央深くに腰掛けて操作してください
	座が一番下まで下がっていませんか	下限以上の範囲でご利用ください
背もたれが安定していない	調節ダイヤルが緩んでいませんか	調節ダイヤルをしっかり締めてください
	座面下のボルトが緩んでいませんか	ボルトを確認し締めてみてください
アームレストが下がってしまう	側面のボタンが押しっぱなしになっていませんか	ボタンを正常な位置に戻してください
アームレストが不安定	座面下のボルトが緩んでいませんか	ボルトを確認し締めてみてください
キャスターの転がりが悪い	キャスターの間にゴミが挟まっていますか	ゴミを取り除いてください
異常な音がする		販売店または弊社までご連絡ください

廃棄時の処置

- 地球環境を守るため、不法放置はしないでください。
- 廃棄処分される場合は、お住まいの自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。

【廃棄時の取引先へ】
この製品は「JOIFA 349」
DUOBACK 株式会社製の製品です。

DUOREST® 保証書

型番	フリガナ		
お客様の名前	フリガナ		
住所	〒 TEL		
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	下記表の通り		
販売店名	(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて大切に保存してください。		

本保証は、株式会社ドリームウェアの正規販売代理店を通じて購入し使用しているお客様に限り有効です。また座面裏に正規ステッカーの貼付がない製品は、保証対象外となりますので絶対にはがさないでください。

<保証期間>

社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から右記年限とさせていただきます。

※右記保証期間は、一般のオフィスにおいて通常の執務状態での使用を想定して定めたものです。24時間、年中無休での業務やこれに準ずる過酷な使用をされることでの保証期間ではありません。

保証期間	部位等	備考
1年	外観・表面仕上	塗装及び樹脂部品の変色・褪色レザー・クロスの摩耗
2年	機構部・可動部	椅子の上下、回転、背もたれ裏の連結ゴムなど可動部分の故障
3年	構造体	強度・構造体に係る破損

<保証規定> 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

- お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
- 取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
- 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天変地異などによる故障
- その他、製品自体の欠陥ではない外部原因による故障
- 当社サービスセンターの修理技師ではない者が修理または改造し故障した場合

※お買い上げ日、販売店名欄に記載漏れの保証書は無効となりますので、必ず購入店に記載してもらってください。※保証期間終了後は有料にて修理・交換をさせていただきます。

【お問い合わせ先】商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。